第41回日本分子生物学会年会 NBRP実物つきパネル展示・ワークショップ

特別企画:ナショナルバイオリソースプロジェクト(NBRP)

- 実物つきパネル展示 「バイオリソース勢ぞろい」-

日時:2018年11月28日(水)-30日(金)

会場:パシフィコ横浜 展示ホール 参加リソース・課題:NBRP全34課題

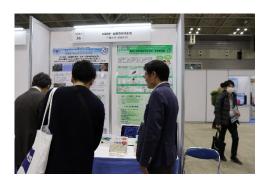
情報センター、GBIF日本ノード、GAIN、ABS、実験動物マウス、ラット、ニホンザル、ニワトリ・ウズラ、ネッタイツメガエル、ゼブラフィッシュ、メダカ、カタユウレイボヤ、ショウジョウバエ、カイコ、線虫、シロイヌナズナ等実験植物/植物培養細胞・遺伝子、イネ、コムギ、オオムギ、ミヤコグサ・ダイズ、トマト、広義キク属、アサガオ、藻類、ゾウリムシ、細胞性粘菌、一般微生物、酵母、原核生物(大腸菌・枯草菌)、病原真核微生物、病原細菌、ヒト臍帯血細胞、ヒト・動物細胞、遺伝子材料

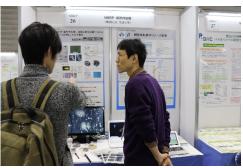
○来訪者数:約2870名

- 〇来訪者種類:学生>研究者>企業関係者
- ・今年度からライカ社(株)のご協力を得て、実体顕微鏡2台(細胞性粘菌、メダカ)、倒立顕微鏡1台 (藻類:全てカメラモニター付き)による実際の生体観察による体験型展示を実施し、多くの来訪者の 確保につながった。
- ・研究者(ユーザー)からの具体的な質問対応やクレームには価値があり、ユーザーからの貴重なフィードバックの機会となっている。また、分生での展示は分生の看板的役割であり、継続していることで、分生出席者もこれを目当てに訪問するケースも多々あると想像する。
- ・また、実施者サイドからも、利用者と実務者でのコミュニケーションの機会となり、モチベーション 向上、互いの理解による円滑な運営に貢献しているとの声が多かった。













ワークショップ「生物種横断的研究の進展とバイオリソースの役割」

日時:2018年11月28日(水)) 17:30-19:00

会場:第5会場(1PW2-05)

参加リソース・課題:シロイヌナズナ等実験植物/植物培養細胞・遺伝子、ゼブラフィッ

シュ、メダカ、ネッタイツメガエル、実験動物マウス

○参加者数:約50名











